

## 取扱説明書

保証の明細付

KJ-2\*\*

※KJ-2\*\*(E)はヘッドサポート付を表す。  
●製品記号は、座面の裏側にラベルで表示しております。

### ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。

この度はイトーキ製品をお買上げいただき誠にありがとうございます。この説明書は製品の使い方と、ご使用上の注意を記載しています。お読みになったあとも、いつもそばに置いて、わからない時にご再読ください。また、製品をほかの方に渡す時には、必ずこの取扱説明書と一緒にお渡しください。

### 保証の明細

お使いの弊社製品が、取扱説明書、本体貼付のラベル等の注意書による正常なご使用状態のもとで故障した場合、下記保証期間をご参照のうえ、お買い求め先の販売店へご連絡ください。転居されたり、譲渡された物の修理等でお困りの場合には、イトーキお客様センターへご相談ください。

#### ■保証項目

保証書をご入用の場合は、お買い求めの販売店に、別途保証書の発行をお申し付けください。お買い上げ日は保証書に記載します。

●保証期間は、「一般社団法人日本オフィス家具協会（JOIFA）」のガイドラインに準拠して、お買い上げの日から下記の年限とさせていただきます。

|      |         |                       |
|------|---------|-----------------------|
| 1年保証 | 外観表面仕上げ | 塗装・張地（皮革を含む）の変色、褪色、摩耗 |
| 2年保証 | 機 能     | イスの上下・回転・ロック機構・キャスター  |
| 3年保証 | 構 造 部 材 | 座部・背もたれ部・肘かけ部・脚部の構造部材 |

上記の保証期間は、一般のオフィスにおいて、通常の執務状態で使用した場合を想定して定めたもので、24時間、年中無休での業務や、これに準ずる過酷な使用方をとする所での保証期間ではありません。

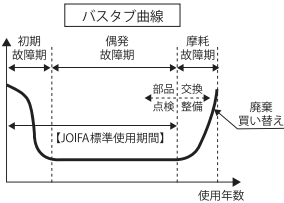
※保証項目は、各機種共通とさせていただきます。

- 保証期間経過後の修理については、有償とさせていただきます（修理によって機能の維持が出来る場合のみ）。
- 保証書がない場合または当社以外から納品の既使用品の場合は、製造年月日より換算（1年2年3年と）しております。

#### ■JOIFA標準使用期間について

JOIFA標準使用期間：注意喚起が目的で、耐用年数や保証期間ではありません。

一般社団法人日本オフィス家具協会（JOIFA）では、改正消費生活用製品安全法の主旨に合わせ、一定の使用条件（注）で、安全上支障なくご使用できる期間として、自主的に『JOIFA標準使用期間』を設定いたしました。この期間は製品の無償保証期間とは異なります。通常製品は右のバスタブ曲線が示すように、この期間の末期から、経年劣化などによる故障が増大することが考えられます。その場合に、点検・整備や部品交換で継続使用いただくか、ご使用に耐えない場合には買い換えをお勧めさせていただく場合もあります。



JOIFA標準使用期間の終期は、製品に貼付されているラベルをご確認ください。製造年にJOIFA標準使用期間を加えた年の年末となります。

（注）品目別の使用条件は、JOIFAのホームページ（<http://www.joifa.or.jp/>）をご覧ください。  
※保証期間及びJOIFA標準使用期間の内容につきましては、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

#### ■保証対象外の場合

●火災・天災による故障の場合。●改造またはご使用者の責任に帰すると認められる故障の場合。

#### ■部品の保有期間について

●補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後5年間です。（エコマーク対象品は10年間です。）  
補修用性能部品とは、その製品を維持するために必要な部品です。

※仕様については予告なしに変更する場合があります。

■製品と修理（修理の範囲・修理に必要な期間）に関するお問い合わせ  
イトーキお客様相談センター ☎0120-164177 🌐 <http://www.itoki.jp/>

#### ■取扱説明書を紛失した場合

上記イトーキお客様相談センター、またはお買い求め先の弊社担当者にお申し付けください。

#### ■製品の廃棄について

不要になった製品の廃棄は、各種廃棄物処理業許可取得業者に依頼するなど法令にしたがった適切な廃棄処理をお願いいたします。

#### 株式会社イトーキ

お客様相談センター ☎0120-164177 <http://www.itoki.jp/>

## 1 △安全上の注意事項

安全に正しくお使いいただくため、必ずお守りください。

⊘ マークは禁止行為を表わします。❗ このマークは行為の指示を表わします。

注意の種類の規定：  
一般社団法人日本オフィス家具協会（JOIFA）による次のような危険性の規定に基づいています。

⚠️ **警告** 取り扱いを誤ると死亡または重傷を負う可能性があります。

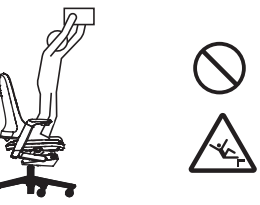
⚠️ **注意** 取り扱いを誤ると傷害または物的損害が発生する可能性があります。

⚠️ **警告** 滑りやすい床面で使わないでください。転倒してけがをすることがあります。

- 座るときは、イスの位置を確かめてお座りください。
- カーペットのないPタイルなどの硬質な床の上では、ゴム単輪キャスターや抵抗付ウレタン双輪キャスターをご使用ください。



⚠️ **警告** イスの上に立ち上がらないでください。転倒してけがをすることがあります。



⚠️ **注意** 肘かけに腰かけたりのつたりしないでください。転倒してけがをすることがあります。



⚠️ **注意** 座面がぐらついたり、異音を生じたまま使わないでください。本体が壊れてけがをすることがあります。

- 座面のぐらつきや異音が発生した場合は、お買い求め先の弊社担当者にご連絡ください。



⚠️ **注意** 座面の前縁部に腰かけないでください。転倒してけがをすることがあります。



⚠️ **注意** 運搬に使用するなど、用途以外で使わないでください。転倒してけがをすることがあります。



⚠️ **注意** 回転部や可動部の隙間に指を入れないでください。はさまれてけがをすることがあります。



⚠️ **注意** 「パーツ交換の方法」で説明されているパーツ以外を分解しないでください。けがや故障の原因となります。



### △イスの移動についての注意事項

- ❗ 移動の際は、背座フレームを持つようにしてください。
- ❗ 移動の際は、過大な力を加えないでください。部品が破損の原因になります。
- ❗ 座面や肘かけ、ヘッドサポートをつかんでイスを持ち上げないでください。座面や肘かけ、ヘッドサポートが外れる原因になります。

⚠️ **注意** 居室の換気をせずに使わないでください。

必要換気量の求め方  
必要換気量 =  $\frac{20 \times \text{居室の床面積 (m}^2\text{)}}{1 \text{ 人当りの占有面積 (m}^2\text{)}}$  (m<sup>3</sup>/h)

【建築基準法に基づく方法  
オフィス内における換気量算出の一例です。】  
（注1）左式の「20」は20（m<sup>3</sup>/h・人）の意味ですが、この根拠は成人男子が静かに座っているときのCO<sub>2</sub>排出量に基づいた必要換気量です。  
（注2）居室では1人当りの占有面積が10（m<sup>2</sup>）を超える場合は、10（m<sup>2</sup>）とします。

## 2 △使用上の注意事項

- ❗ 背部、座部を机やワゴン等の什器に当てない（打ち付けない）でください。張地が傷み、すり切れるおそれがあります。
- ❗ 可動部に注油をしないでください。油がたれて、床や衣類を汚す原因になります。
- ❗ 直射日光が当たる所でのご使用は避けてください。
- ❗ 紫外線による色変わりや色あせのおそれがあります。
- ❗ ボルトやネジがゆるんだまま使わないでください。故障の原因になることがあります。
  - ❗ ガタツキが生じている部分のボルトやネジを締め直してご使用ください。
- ❗ 製品の購入当初は化学物質の発散の多い事があります。暫くの間は、換気や通風を十分に心掛けてください。また、室内が高温（温度28℃、相対湿度50%超えが目安）になる場合には窓を締め切らないか、強制換気をしてください。

## 3 レオニスチェアの機能・調節

各部の名称・バリエーション

エクストラハイバック  
アルミ5本脚仕様

ハイバック  
アルミ5本脚仕様

右側面

左側面

ハイバック仕様には、アルミ4本脚のバリエーションがあります。

脚支柱  
●オートリターンユニットを内蔵しています。

脚羽根（アルミ4本脚）

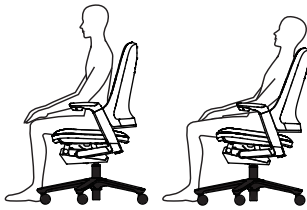
グライド

※4本脚タイプは、オートリターンユニット・グライド仕様となります。

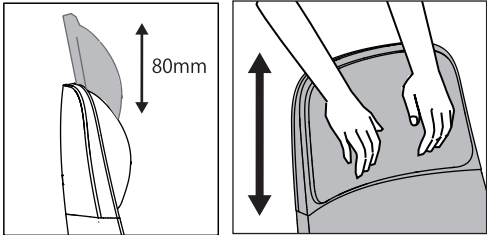
※オートリターンユニットは、座面を回転して立ち上がった後、自動でもとの向きに戻ります。背もたれが常に正面を向き、整然とした状態を保ちます。座面の高さ調節機能はありません。

### アングルムーブ・シンクロロック機構

体重を後ろにかけると、くるぶしを支点に座面と背もたれが、1:2.5の割合で一体となって後傾します。後傾時に座の前縁が上がらず大腿部の圧迫がありません。腰と背中をつねに安定して支え、業務に応じた姿勢にフィットするため、体に無理な負担をかけません。また、背は4段階の角度で固定することができます。



### アジャスタブルヘッドサポートの上下位置調整

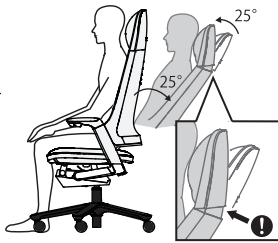


❗ ヘッドサポートは摩擦の力で止まっています。長期間でご使用いただくと、下がる場合がありますが、故障ではありません。再度お好みの高さまで調整してお使いください。

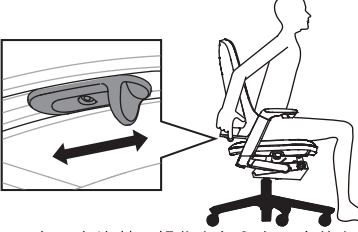
### アクティブヘッドサポート機構

アングルムーブ・シンクロロック機構と連動し、ヘッドサポートが肩甲骨から上を垂直に保つように動きます。ヘッドサポートは適度な反発力があり、ストレッチなどで首を伸ばすことも可能です。※エクストラハイバック仕様のみ。

❗ アクティブヘッドサポートの作動時にできる隙間に指を入れないでください。指をはさんでけがをするおそれがあります。



### アジャスタブルランバーサポートの上下位置調整



❗ 無理な姿勢で操作を行うと、身体を痛めるおそれがありますので、負担を感じる場合は離席して操作を行ってください。

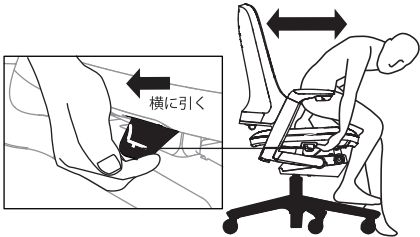
❗ 背にもたれた状態での操作は破損、操作不良の原因となります。

ランバーサポートの位置は、ワーカーの身体に合わせて高さ60mm・無段階の調整ができます。背もたれより身体を離れた状態で、背もたれ下面のランバーサポート調節レバーを左右に動かし、お好みの高さまで調整してください。

## 座面奥行き調節

座面の奥行きは、15mm幅で6段階、前後約75mmの範囲で調節できます。必ず腰を浮かせて、座面右下の座面奥行き調節レバーを横に引いたまま、座面を前後に動かしてください。

お好みの位置で座面奥行き調節レバーを戻し、固定してください。

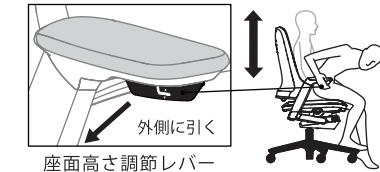


## 座面高さの調節

**座面を高くするとき**  
必ず座面に腰かけ、右の肘かけ底面の座面高さ調節レバーを外側に引きます。座ったまま少しずつ腰を浮かすと座面が上がります。希望の高さになったら座面高さ調節レバーを離します。

**座面を低くするとき**  
必ず座面中央部に腰かけ、右の肘かけ底面の座面高さ調節レバーを外側に引くと、座面が下がります。希望の高さになったら座面高さ調節レバーを離します。

① 座面高さ調節レバーを、逆方向である内側へ操作しないでください。故障の原因になります。



## 4 点検・お手入れ

### 点検

**⚠️注意**  
ボルトやネジがゆるんだままで使用すると、本体がこわれてけがをすることがあります。

**ネジのゆるみ**  
使用中にボルトやネジのゆるみによるガタツキが生じた時は、増し締めをしていただくことが長持ちの秘訣です。早めの増し締めをお願いします。

**異音の発生**  
ロッキング部やキャスターから異音が生じた時は、ただちに使用をやめ、お買い求め先の弊社担当者にご連絡ください。

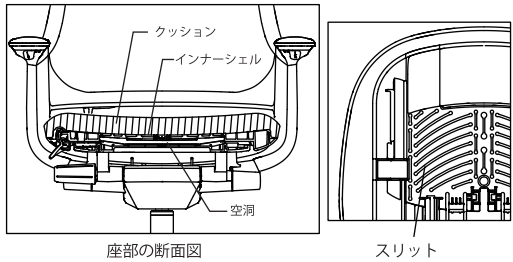
## 5 故障かな?と思ったら

| 現象                      |                                                                           |
|-------------------------|---------------------------------------------------------------------------|
| キャスターが転がりすぎる。           | ●Pタイル等の硬質の床面では、ゴム単輪又は抵抗付ウレタン双輪キャスターをご使用ください。                              |
| 座が下がらない。                | ●座面高さ調節レバーを操作する時、座面の中央部に体重をかけていますか。●座面が最低位置になっていませんか。                     |
| 座が上がらない。                | ●座面高さ調節レバーを操作する時、座面から腰を浮かせていますか。●座面が最高位置になっていませんか。                        |
| 座面高さ調節レバーを操作しなくても座が下がる。 | ●座面高さ調節レバーを操作しない状態で座面が1～2mm下がる現象は、タックリングといい、着座時の衝撃を緩和する上下ガスシリンダーに備った機能です。 |
| 座面の奥行き調節ができない。          | ●座面に荷重がかかっていませんか。●座面の奥行きが一番短い状態もしくは長い状態になっていませんか。                         |
| ロッキングの固定ができない。          | ●ロッキング角度調整レバーが「カチッ」と音がするまで操作されていますか（半がかりの状態になっていませんか）。                    |
| ロッキング強弱調節ができない。         | ●背もたれが初期状態でのみ強弱調節が可能です（背にもたれた状態や角度固定状態では調節できません）。                         |
| 異常な音がする。                | ●ロッキング部やキャスターから異音が生じた時は、ただちに使用をやめ、お買い求め先の弊社担当者にご連絡ください。                   |
| クッション部の汚れが落ちない。         | ●「お手入れ」の処置をしても汚れが落ちないときは、お買い求め先の弊社担当者にご連絡ください。                            |

⚠️ 不具合が直らない場合は使用を中止し、お買い求め先の弊社担当者、またはイトーキお客様相談センターまでご連絡をお願いいたします。

## ベンディングシート

座面内部は空洞で、細かいスリットを入れたインナーシェルの左右から吊った構造になっています。荷重に合わせて座面が自然にたわみ、体重を適度に分散して支えます。血行を妨げず、安定した座り心地です。また、スリットから体温を発散し、ムレを防ぎます。



## シートアングルストッパー

ロッキング角度は初期状態から最後傾まで4段階で固定できます。

**ロッキング角度の固定**  
固定したい角度まで背もたれを傾け、左の肘かけ底面のロッキング角度調整レバーを外側に引いて手を離してください。背もたれが固定されます。

**ロッキング角度の固定の解除**  
① 左の肘かけ底面のロッキング角度調整レバーを外側に引いて、手を離してください。  
② 背もたれから一度背を離し、再度体重をかけロッキングさせると、ロックが解除されます。

